

「一生懸命」幻の議会報告第30弾！



たかむらともや

2008年3月1日発行

一生懸命！

この名前は僕が五中・六中そして二中で20年間書き続けた学級通信の名前から貰いました。本来は「一所懸命」という説もありますが、僕は「一生懸命」の方が好きです。今から30年前、あの具志堅用高の試合を見て、閃いた名前です。彼が必死に戦っている姿を見て、浮かんだのだと思います。最初のうちは年間、100号を越えるくらいでしたが、六中へ行ってからは、年間244号。授業がある日には必ず発行していました。11年間、一度も休まず書き続けたことは、今でも誇りに思っています。学校にはそれほど、書くことがありました。毎日、毎日必ず事件が起きます。子ども達の笑顔と泣き顔、ありのままの姿を伝えることは実に楽しかったのです。学級通信は僕の習慣になりました。僕の「5つの公約」の一つに“毎月の議会報告の発行”があります。これも習慣にしたい。そう思っています。1月号、2月号はもう発行しましたので、この3月号からが「一生懸命」の第一歩になります。よろしくお願いします。

一番

今回の選挙で僕達のチームは得票数では一番にはなれませんでした。でも、一番だったものがあります。それは「拾ったゴミの数」です。僕らは選挙期間中、「演説をする場所だけでもゴミを拾おう！」と誰ともなく提案し、やってみました。演説は100箇所を軽く超えました。そして僕達は新座市の汚さを実感しました。残念ながら市内のどこもが汚いのです。「大きな声で演説をして、迷惑をかけた分、ゴミを拾って恩返し」という発想だったのですが、やればやるほど新座市のゴミの実態が分かってきました。やはり、「毎日ゴミを一つだけ拾う運動」が新座市には必要です。みんなが新座市を好きになったら、ゴミは捨てられなくなる。僕はそう思います。

投票率42%

今回の選挙で痛感したことは、市民の方が市政に興味がないということでした。それならば、興味を持ってもらうにはどうしたらいいか…分かり易く、そして楽しい「議会報告」を出すことだ。僕はそういう結論に達しました。今新座市がどういことをやろうとしているのか、そしてそれが市民のみなさんにどうい影響を与えるのか。情報をできるだけ分かり易く市民のみなさんに伝えていきたい。そう思っています。投票率が42%というのは本当に残念な数字です。7月の市長選もこんな数字だったら、新座市に未来はありません。



演説の合間にゴミ広い

1433票

2月27日から新しい議会がスタートしました。今期も一人会派「語る会」です。どの政党にも全く関係ない議員は一人だけになりました。ちょっと寂しい気もしますが、信念だけは変えたくありません。1433票の応援を常に意識して、これからも市民のみなさんと一緒に、子ども達と一緒に歩いていきたいと思っています。応援よろしくお願いします！

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106